

第IV章 調査の結果

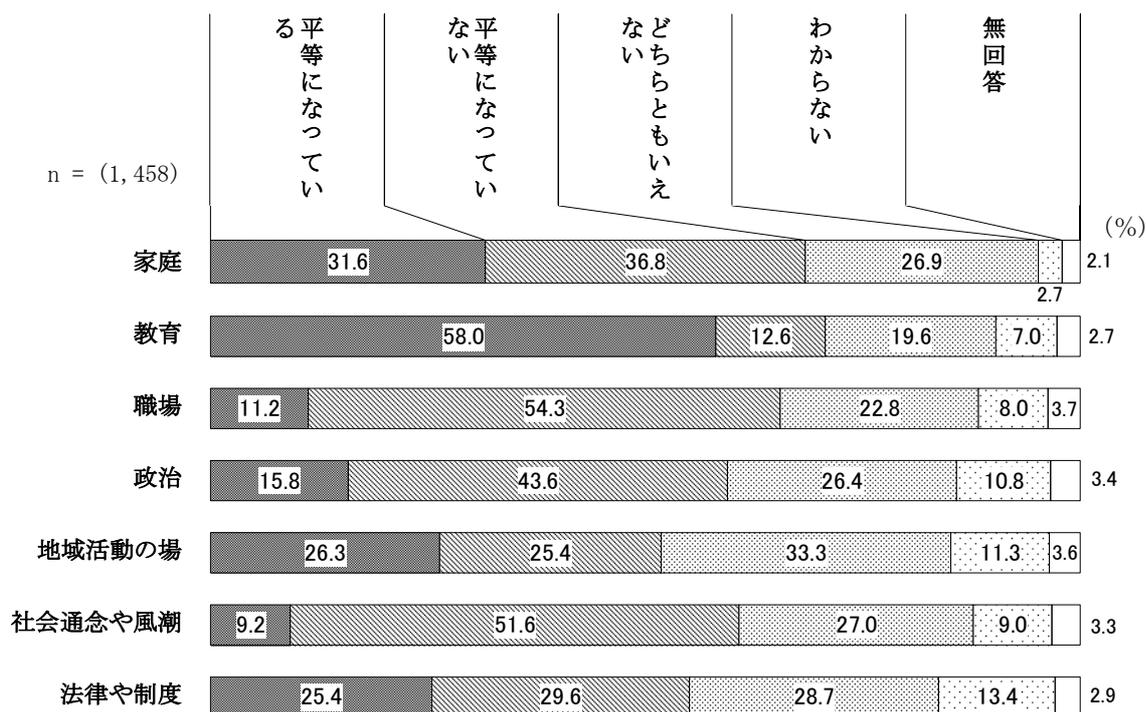
1. 男女平等に関する意識について

(1) 男女の地位の平等感

◎ 【教育】では6割近くが「平等」と感じているものの、【職場】【社会通念や風潮】【政治】では依然不平等感が強い

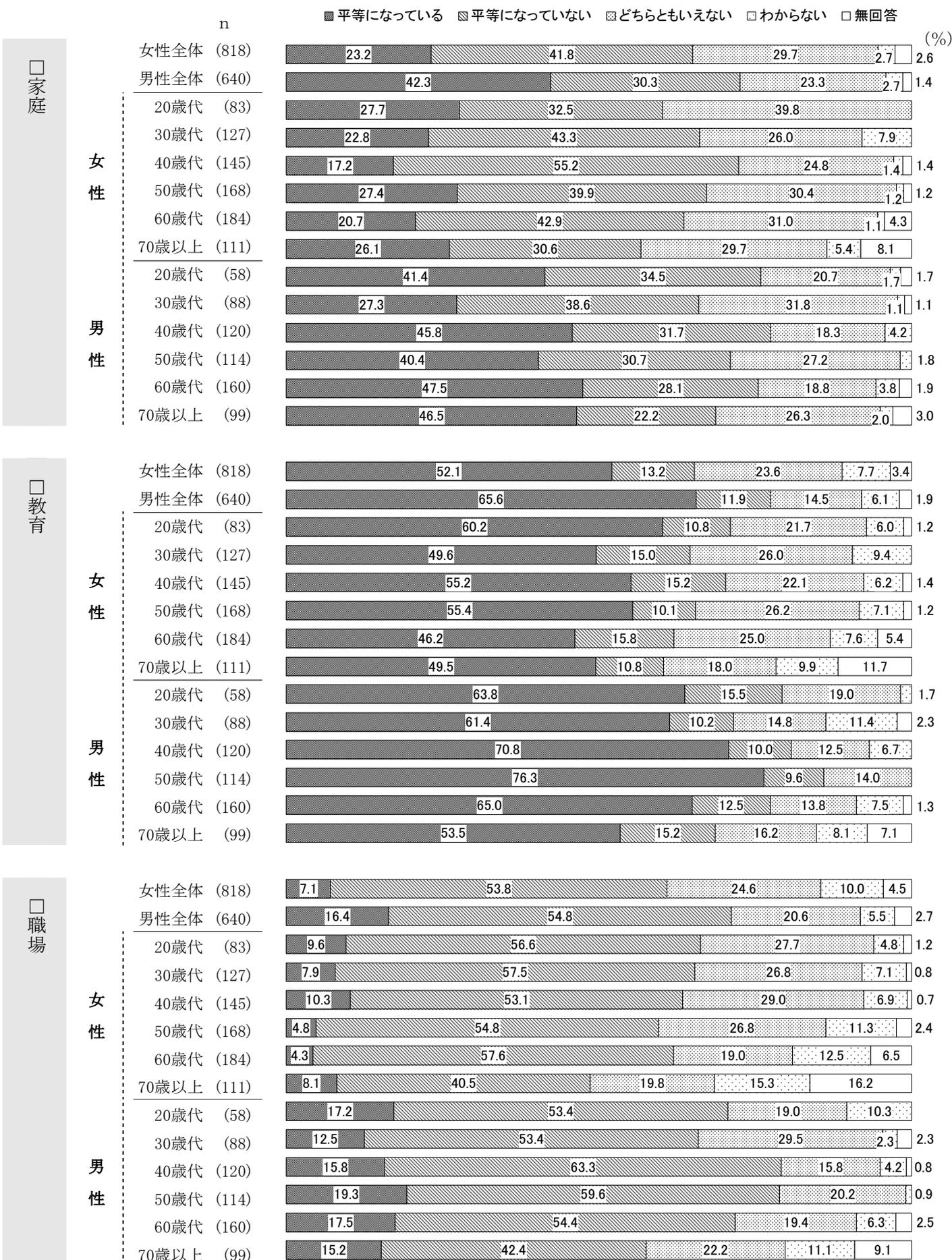
問1 次にあげる7つの分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか。
(それぞれについて該当する「1～4」に○を1つ)

図表1-1 男女の地位の平等感

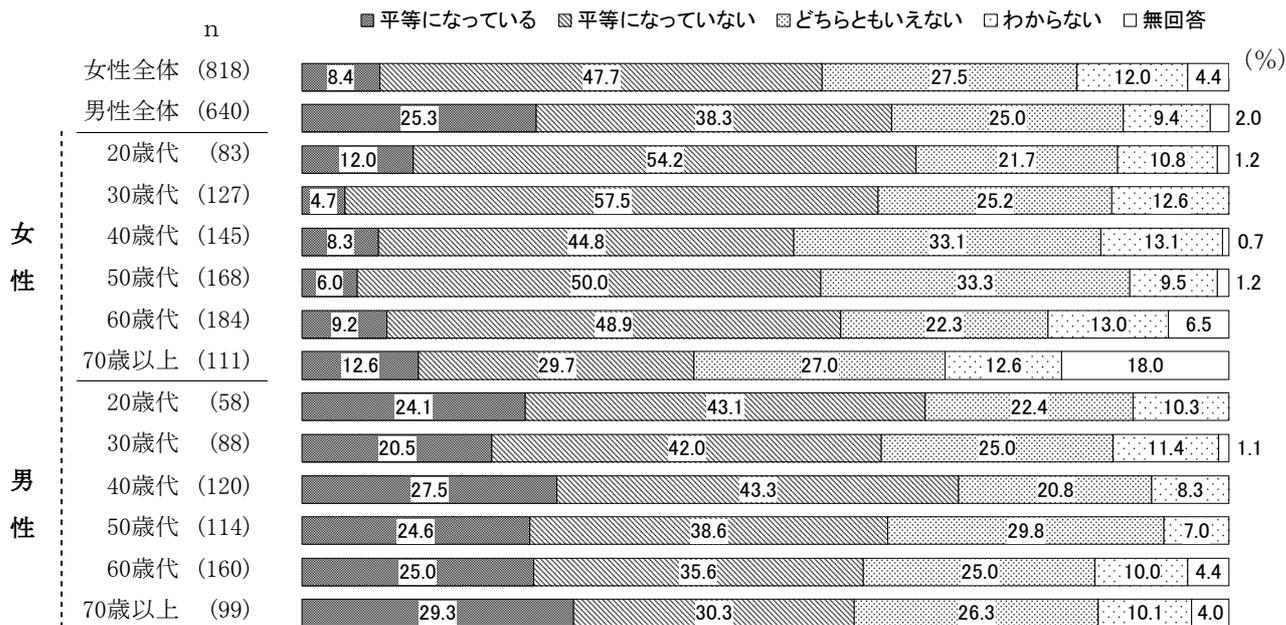


7つの分野について男女の地位の平等感を聞いたところ、「平等になっている」は【教育】で6割近くになっている。一方で、「平等になっていない」は【職場】、【社会通念や風潮】で5割を超えており、【政治】で4割を超え、【家庭】で3割台半ばである。(図表1-1)

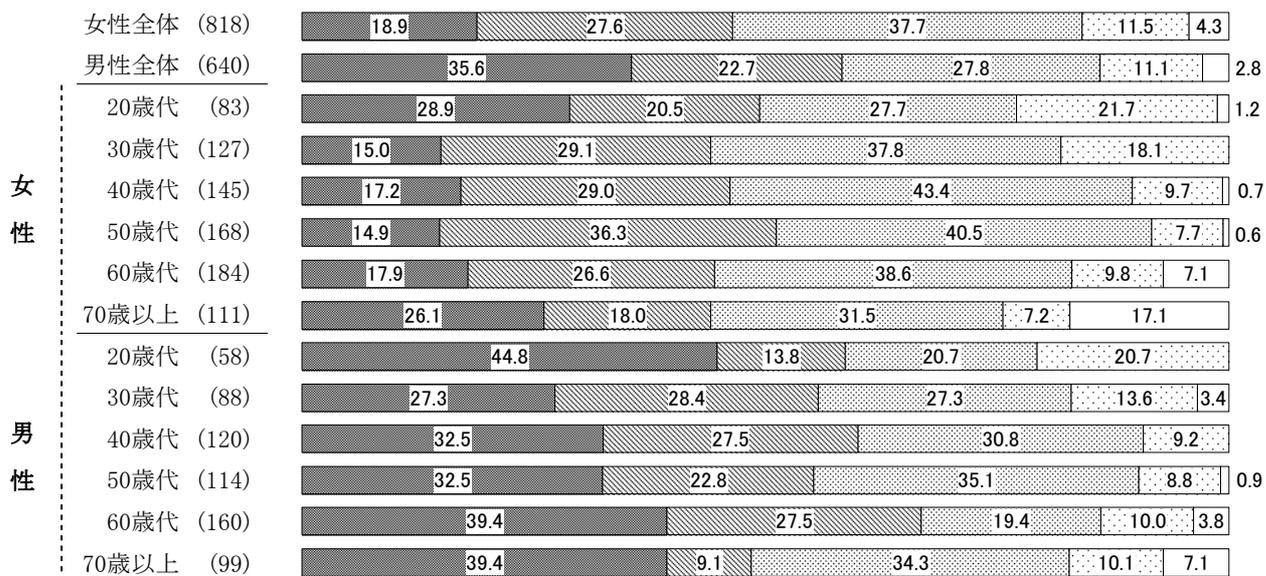
図表1-2 男女の地位の平等感（性別・性／年齢別）



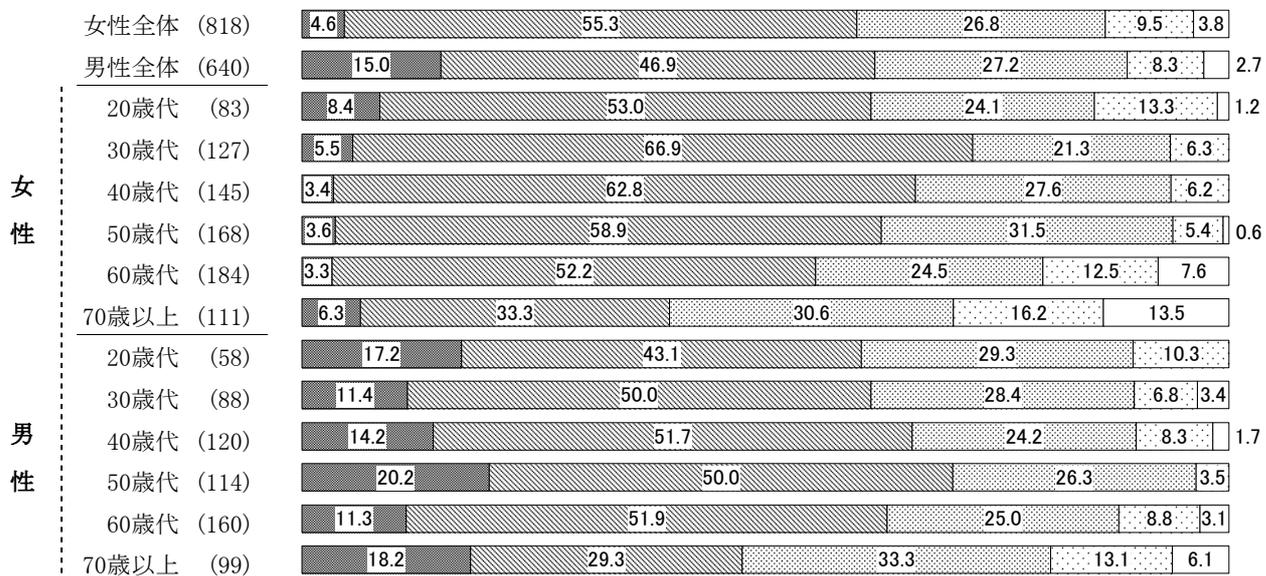
□政治



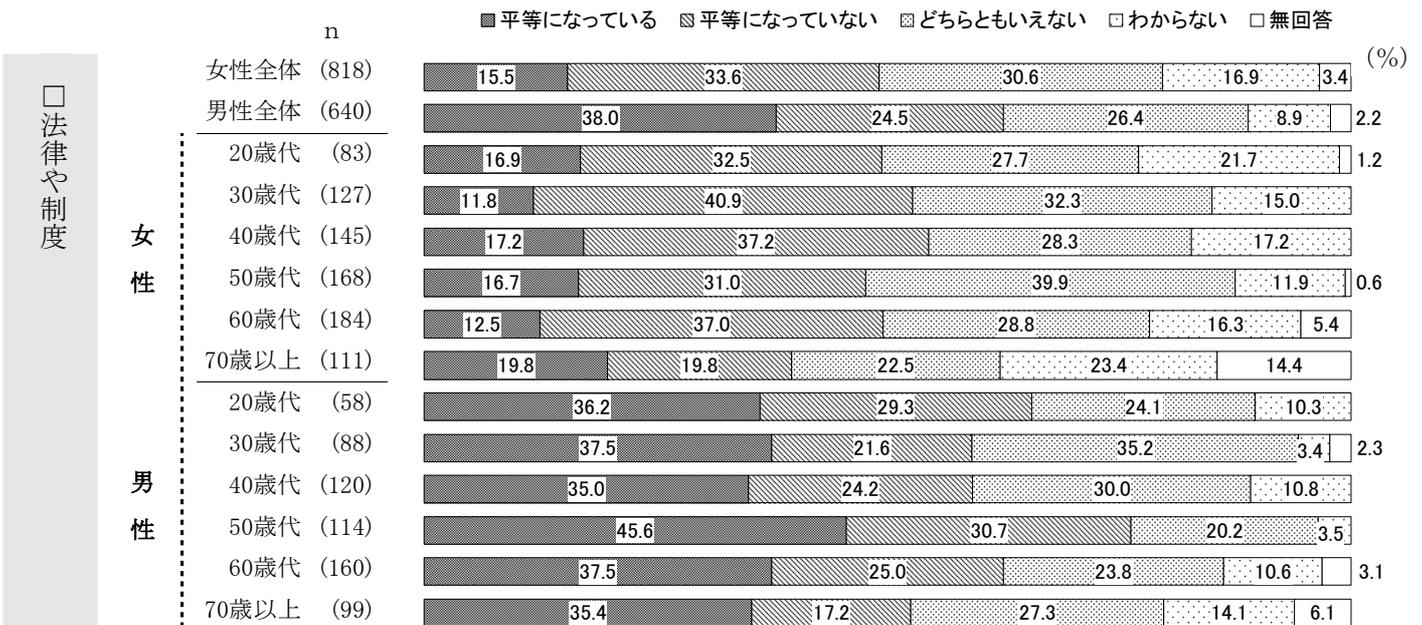
□地域活動の場



□社会通念や風潮



第IV章 調査の結果



性別でみると、すべての分野において「平等になっている」は、男性が女性を上回り、逆に「平等になっていない」は、【職場】を除いたすべての分野で女性が男性を上回っている。

男女の意識の差の大きいものを分野別にみると、「平等になっている」では、【法律や制度】で男性が女性を22ポイント、【家庭】では19ポイント上回っており、【政治】、【地域活動の場】、【教育】、【社会通念や風潮】、【職場】の順に差が小さくなっていく。また、「平等になっていない」では、【家庭】で11ポイント、【政治】と【法律や制度】でともに9ポイント、【社会通念や風潮】で8ポイント、女性が男性を上回っている。(図表1-2)

性/年齢別でみると、【家庭】で「平等になっている」は、女性では20歳代、50歳代、70歳以上で高く、40歳代で低くなっている。男性では30歳代で最も低い。「平等になっていない」は、女性では40歳代で5割を超え、男性では30歳代で4割近くとなっている。

【教育】で「平等になっている」は、女性では20歳代で6割を超えるが、30歳代、60歳代、70歳以上で5割未満である。男性では40~50歳代で7割を超えている。「平等になっていない」は、男女ともに50歳代で最も低くなっている。

【職場】で「平等になっている」は、女性では50~60歳代で低い。男性では50歳代で2割弱と最も高い。「平等になっていない」は、男性では40歳代で6割を超えて高く、男女ともに70歳以上で低くなっている。

【政治】で「平等になっている」は、男性では70歳以上で3割弱と高い。「平等になっていない」は、女性では20~30歳代で5割を超えている。

【地域活動の場】で「平等になっている」は、男女ともに20歳代で最も高いが、女性では30歳代と50歳代で1割台半ばと低い。「平等になっていない」は、女性では50歳代で3割を超えて最も高い。

【社会通念や風潮】で「平等になっている」は、男性では50歳代で約2割と比較的高い。「平等になっていない」は、女性では30歳代で最も高く、男性では70歳以上で3割未満と低くなっている。

【法律や制度】で「平等になっている」は、女性では30歳代と60歳代で1割強と低い。男性では50歳代で4割を超えている。「平等になっていない」は、女性では30歳代で4割を超え、男性では50歳代で3割を超えて最も高くなっている。(図表1-2)

居住地域別でみると、【家庭】で「平等になっている」は秩父地域で4割を超えている。「平等になっていない」は北部地域で4割台半ば、南西部地域、秩父地域で4割を超えている。

【地域活動の場】で「平等になっている」は南部地域で3割を超えている。「平等になっていない」は県央地域と秩父地域で3割を超えている。

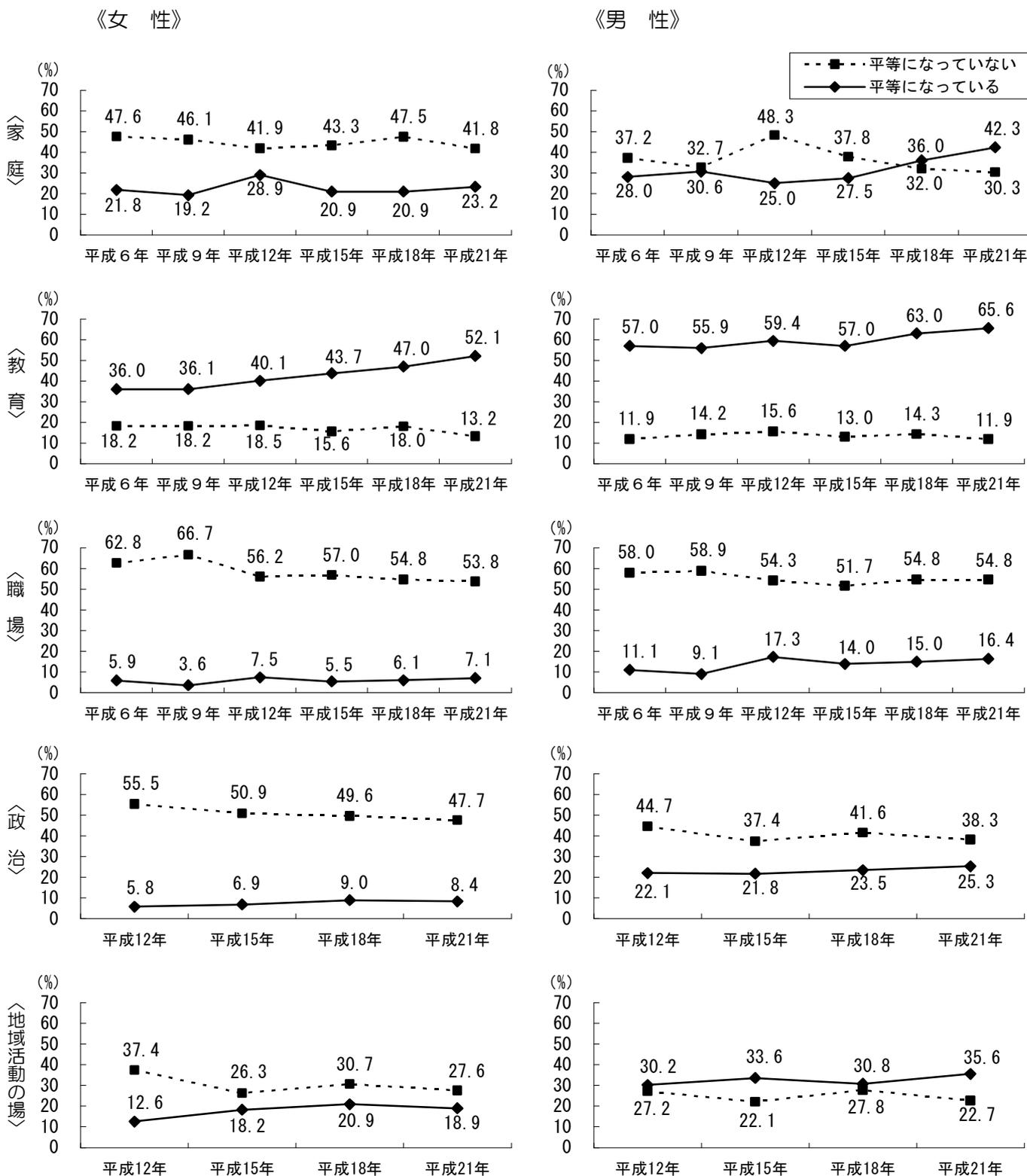
【社会通念や風潮】で「平等になっている」は北部地域で1割台半ば近い。「平等になっていない」はさいたま地域、南部地域、県央地域で5割台半ばを超えている。(図表1-3)

図表1-3 男女の地位の平等感（居住地域別）

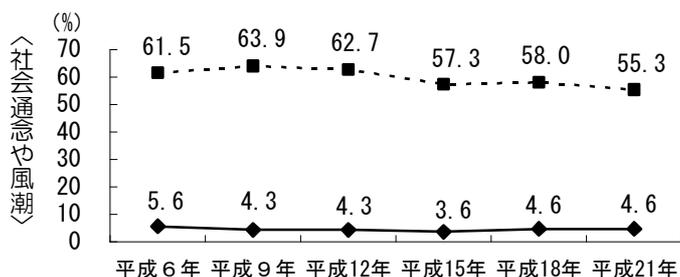
(%)

		n	て 平 い 等 る に な っ	て 平 い 等 な い な っ	い ど え ち ら と も	わ か ら な い	無 回 答
□ 家庭	全 体	1,458	31.6	36.8	26.9	2.7	2.1
	南部地域	128	28.1	38.3	27.3	3.1	3.1
	南西部地域	136	22.1	41.2	27.9	5.1	3.7
	東部地域	204	32.8	35.8	26.0	3.9	1.5
	さいたま地域	256	31.6	35.9	28.5	2.7	1.2
	県央地域	103	34.0	31.1	31.1	2.9	1.0
	川越比企地域	172	32.6	36.6	25.6	-	5.2
	西部地域	167	39.5	35.9	21.6	2.4	0.6
	利根地域	140	37.9	29.3	30.0	2.9	-
	北部地域	112	22.3	47.3	25.9	0.9	3.6
秩父地域	27	40.7	40.7	18.5	-	-	
□ 地域活動の場	全 体	1,458	26.3	25.4	33.3	11.3	3.6
	南部地域	128	32.0	22.7	31.3	8.6	5.5
	南西部地域	136	23.5	22.8	35.3	13.2	5.1
	東部地域	204	26.5	21.6	34.8	13.2	3.9
	さいたま地域	256	25.0	26.2	31.6	14.1	3.1
	県央地域	103	29.1	30.1	32.0	5.8	2.9
	川越比企地域	172	18.0	23.8	40.1	11.6	6.4
	西部地域	167	29.9	27.5	29.9	12.0	0.6
	利根地域	140	30.0	25.0	33.6	10.7	0.7
	北部地域	112	27.7	28.6	33.0	8.0	2.7
秩父地域	27	18.5	33.3	25.9	7.4	14.8	
□ 社会通念や風潮	全 体	1,458	9.2	51.6	27.0	9.0	3.3
	南部地域	128	7.8	55.5	25.8	6.3	4.7
	南西部地域	136	6.6	48.5	30.9	8.1	5.9
	東部地域	204	12.7	50.5	26.5	7.4	2.9
	さいたま地域	256	7.8	57.8	25.0	6.6	2.7
	県央地域	103	4.9	55.3	25.2	11.7	2.9
	川越比企地域	172	7.6	47.1	27.9	12.2	5.2
	西部地域	167	11.4	48.5	29.9	10.2	-
	利根地域	140	10.7	49.3	29.3	10.0	0.7
	北部地域	112	14.3	52.7	19.6	11.6	1.8
秩父地域	27	-	33.3	37.0	7.4	22.2	

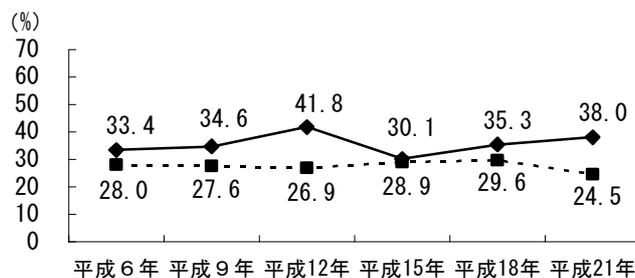
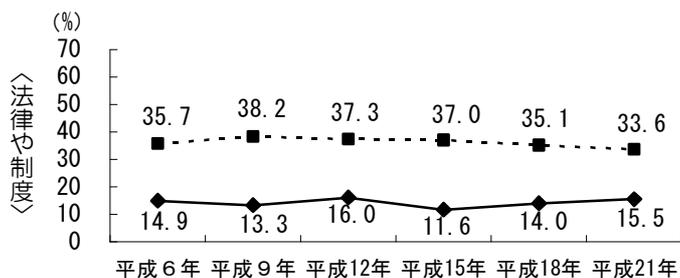
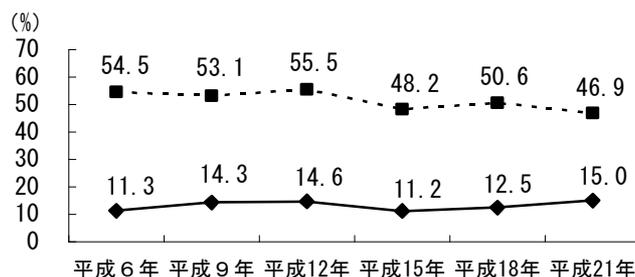
図表 1-4 男女の地位の平等感（時系列比較）



《女性》



《男性》

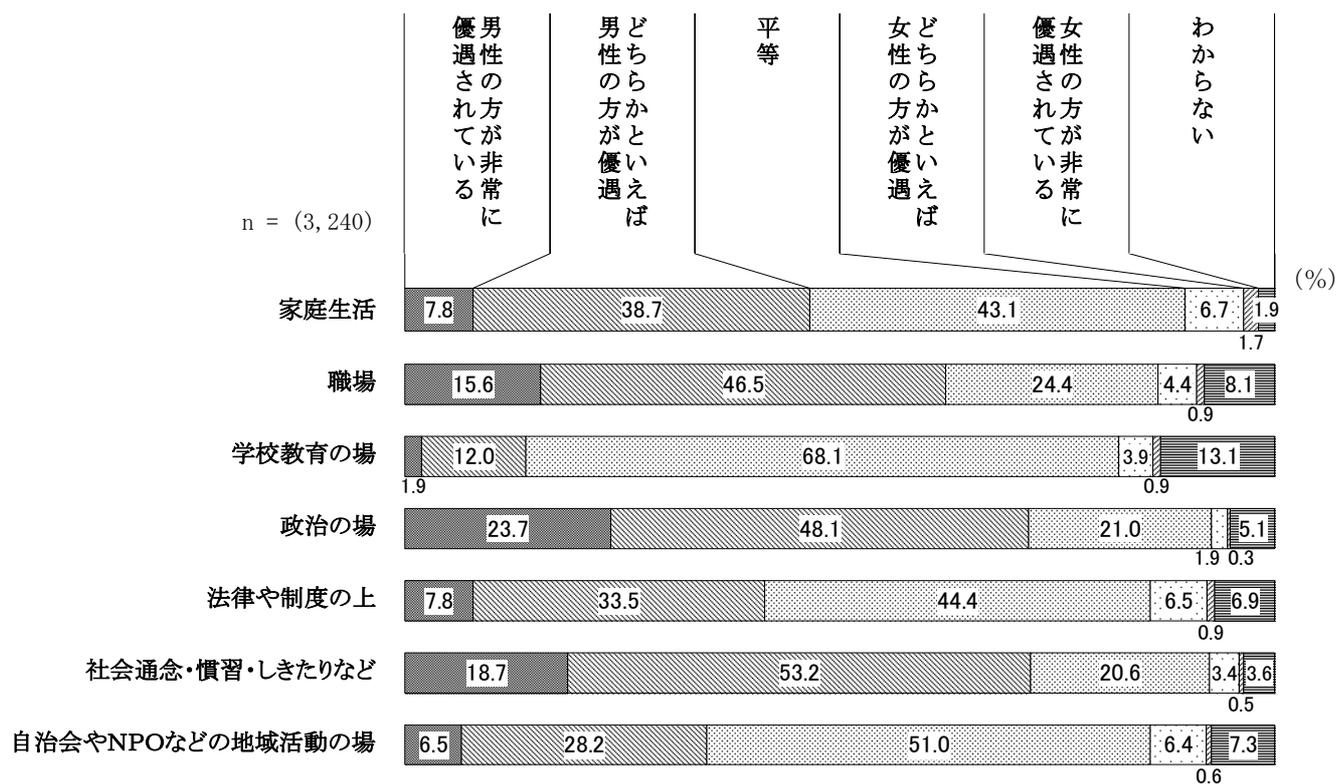


時系列で比較すると、【家庭】と【教育】は男女ともに「平等になっていない」が減少し、「平等になっている」が増加した。【職場】は男女ともに「平等になっている」が微増した。【政治】は男女ともに「平等になっていない」が減少し、男性では「平等になっている」が微増した。【地域活動の場】と【社会通念や風潮】は男女ともに「平等になっていない」が減少し、男性で「平等になっている」が増加した。【法律や制度】は男女ともに「平等になっていない」が減少し、「平等になっている」が増加した。(図表1-4)

参 考 内閣府「男女共同参画に関する世論調査」(平成21年度)の結果

各分野の男女の地位の平等感

n = (3,240)

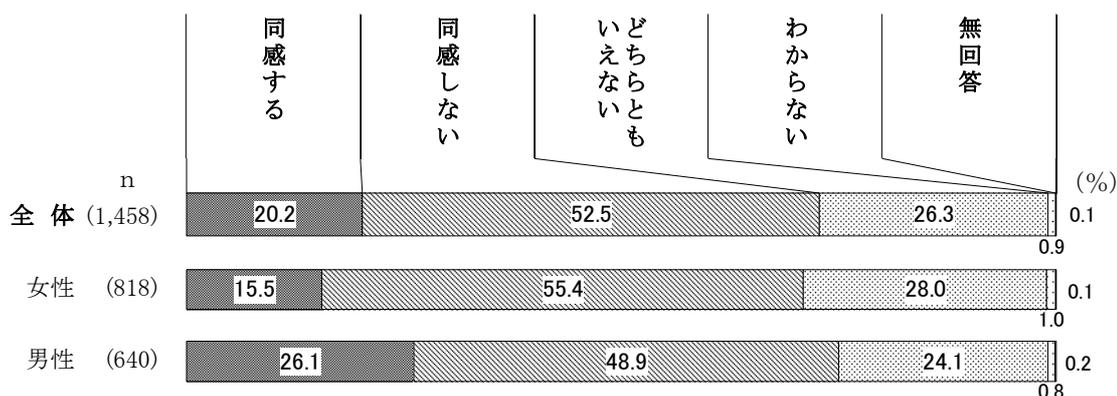


(2) 性別役割分担意識

◎ 性別役割分担に「同感しない」人が半数を超える。「同感する」人も2割である

問2 「男は仕事、女は家庭」という考えがありますが、あなたはこの考えに同感しますか。
(○は1つ)

図表1-5 性別役割分担意識

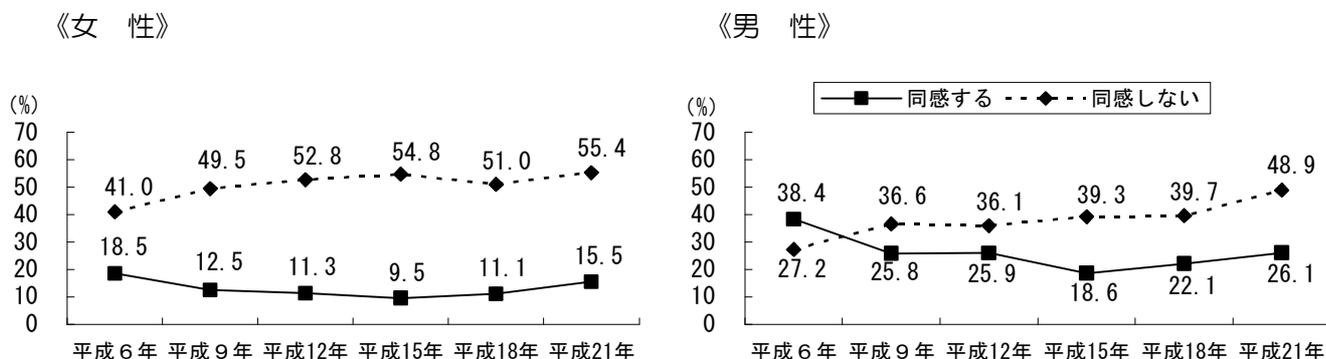


性別役割分担については、「同感しない」が半数を超えており、「同感する」は約2割となっている。また、「どちらともいえない」は2割台半ばである。

性別で見ると、「同感する」は、女性で1割台半ばだが、男性は2割台半ばと、男性が女性を10ポイント上回っている。一方、「同感しない」は女性で5割台半ば、男性は5割近くとなっており、女性が男性を6ポイント上回っている。(図表1-5)

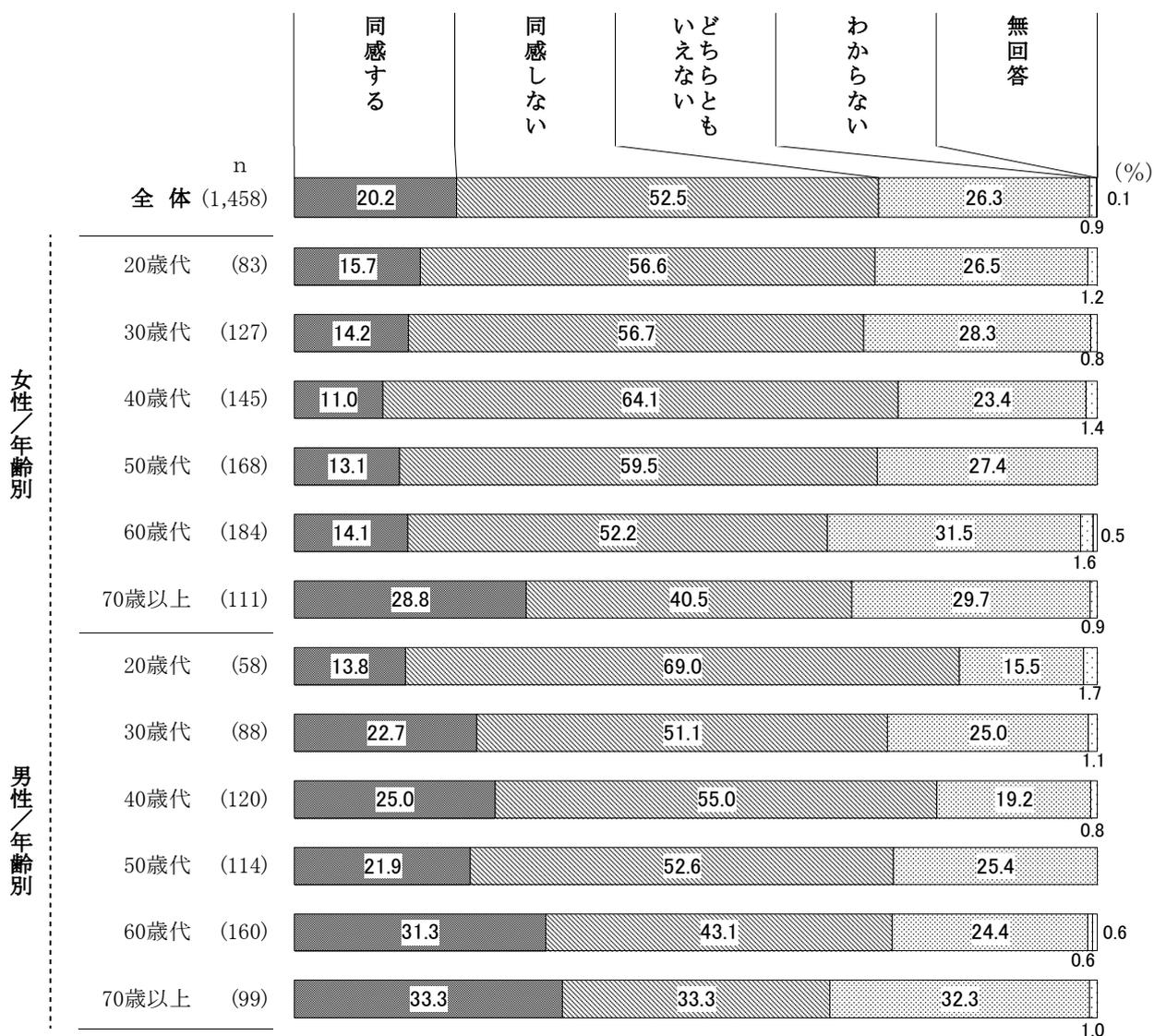
平成18年調査との比較では、男性では「同感しない」が大きく増加しており、女性でも増加している。「同感する」は男女ともに増加している。(図表1-6)

図表1-6 性別役割分担意識 (時系列比較)



性／年齢別で見ると、「同感する」は、男性では60歳代と70歳以上で3割を超え、女性では70歳以上で3割近くとなっている。また、「同感しない」は、男性では20歳代で7割弱、30～50歳代で半数を超えている。女性では20～60歳代で半数を超え、40歳代で6割台半ばに近づいている。(図表1-7)

図表1-7 性別役割分担意識（性／年齢別）



第IV章 調査の結果

居住地域別でみると、「同感する」は、南部地域と県央地域で2割台半ばとなっている。一方、「同感しない」は、さいたま地域で6割近く、南西部地域で5割台半ばとなっている。

性／居住地域別でみると、「同感する」は、男性の川越比企地域で3割台半ば、女性では東部地域で2割を超えている。また、「同感しない」は、女性では南西部地域とさいたま地域で6割を超えている。男性では東部地域で6割近くとなっている。(図表1-8)

※基数が不足しているため、性／居住地域別での秩父地域は参考扱いとする。

図表1-8 性別役割分担意識（居住地域別・性／居住地域別）

(%)

		n	同感する	同感しない	どちらともいえない	わからない	無回答
全体		1458	20.2	52.5	26.3	0.9	0.1
居住地域別	南部地域	128	24.2	50.8	24.2	0.8	-
	南西部地域	136	20.6	55.1	22.8	0.7	0.7
	東部地域	204	20.1	53.4	26.0	0.5	-
	さいたま地域	256	16.4	58.2	24.2	1.2	-
	県央地域	103	25.2	49.5	25.2	-	-
	川越比企地域	172	21.5	48.8	28.5	0.6	0.6
	西部地域	167	21.6	52.7	24.0	1.8	-
	利根地域	140	19.3	49.3	30.7	0.7	-
	北部地域	112	19.6	49.1	31.3	-	-
秩父地域	27	11.1	51.9	37.0	-	-	
女性／居住地域別	南部地域	68	19.1	50.0	29.4	1.5	-
	南西部地域	71	15.5	62.0	22.5	-	-
	東部地域	116	22.4	50.0	26.7	0.9	-
	さいたま地域	146	11.6	60.3	26.7	1.4	-
	県央地域	57	19.3	56.1	24.6	-	-
	川越比企地域	94	9.6	56.4	31.9	1.1	1.1
	西部地域	95	20.0	52.6	27.4	-	-
	利根地域	83	12.0	57.8	28.9	1.2	-
	北部地域	62	11.3	50.0	38.7	-	-
秩父地域	17	17.6	58.8	23.5	-	-	
男性／居住地域別	南部地域	60	30.0	51.7	18.3	-	-
	南西部地域	65	26.2	47.7	23.1	1.5	1.5
	東部地域	88	17.0	58.0	25.0	-	-
	さいたま地域	110	22.7	55.5	20.9	0.9	-
	県央地域	46	32.6	41.3	26.1	-	-
	川越比企地域	78	35.9	39.7	24.4	-	-
	西部地域	72	23.6	52.8	19.4	4.2	-
	利根地域	57	29.8	36.8	33.3	-	-
	北部地域	50	30.0	48.0	22.0	-	-
秩父地域	10	-	40.0	60.0	-	-	

(3) 同感する理由

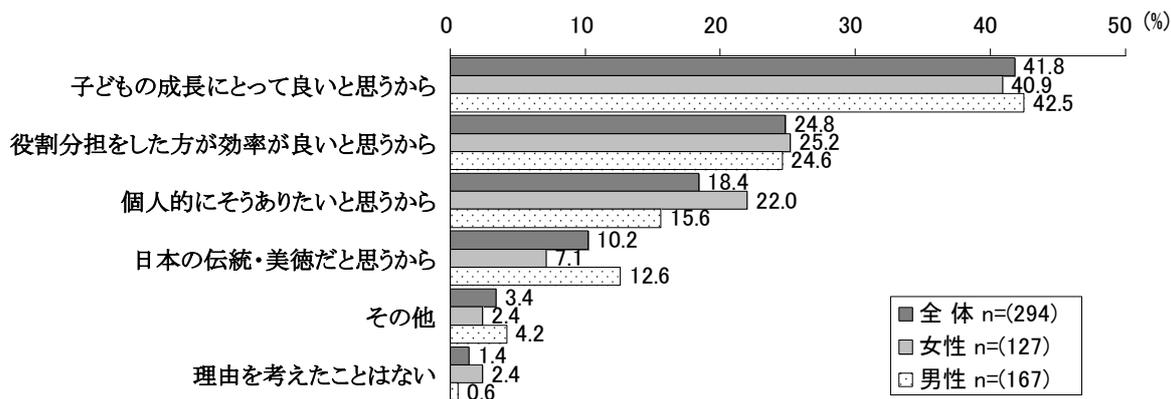
◎ 同感する理由は「子どもの成長にとって良いと思うから」が4割を超えて最も多い

新規調査

(問2で「1. 同感する」とお答えの方にかがいます)

問2-1 同感する理由は何ですか。(〇は1つ)

図表1-9 同感する理由



同感する理由としては、「子どもの成長にとって良いと思うから」が4割を超えて最も多くなっている。次いで「役割分担をした方が効率が良いと思うから」が2割台半ば、「個人的にそうありたいと思うから」が約2割となっている。

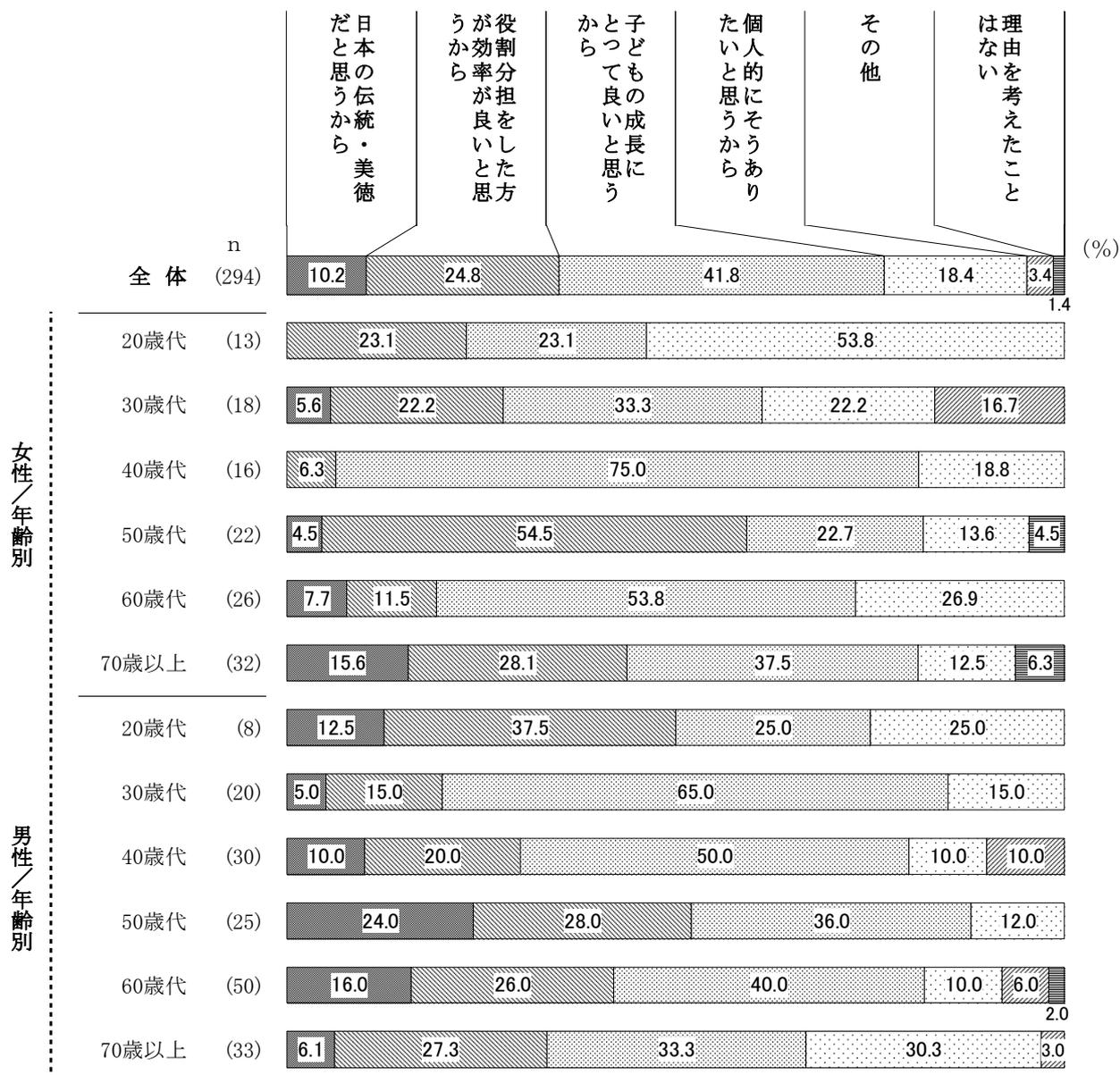
性別でみると、「個人的にそうありたいと思うから」(女性22.0%、男性15.6%)で女性が男性を6ポイント上回っている。また、「日本の伝統・美徳だと思うから」(女性7.1%、男性12.6%)で男性が女性を5ポイント上回っている。(図表1-9)

第IV章 調査の結果

性／年齢別で見ると、「役割分担をした方が効率が良いと思うから」は、女性では70歳以上で3割近くとなっている。また、「子どもの成長にとって良いと思うから」は、男性では40歳代で半数となっている。(図表1-10)

※基数が不足しているため、性／年齢別での女性の20～60歳、男性の20～30歳代および50歳代は参考扱いとする。

図表1-10 同感する理由(性／年齢別)



(4) 同感しない理由

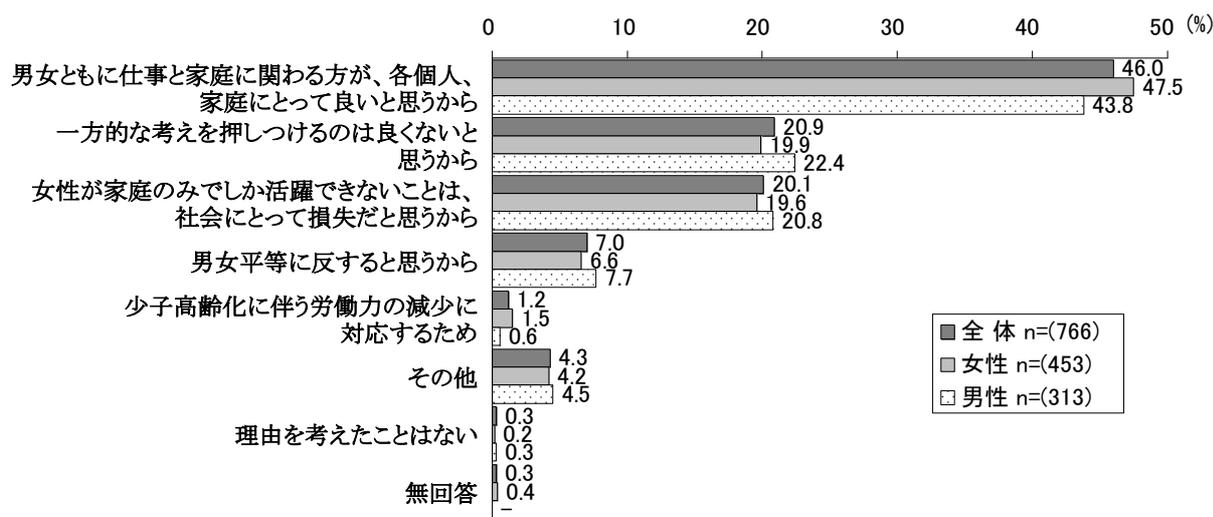
◎ 同感しない理由は「男女ともに仕事と家庭に関わる方が、各個人、家庭にとって良いと思うから」が4割台半ばと最も多い

新規調査

(問2で「2. 同感しない」とお答えの方のうちうかがいます)

問2-2 同感しない理由は何ですか。(〇は1つ)

図表1-11 同感しない理由



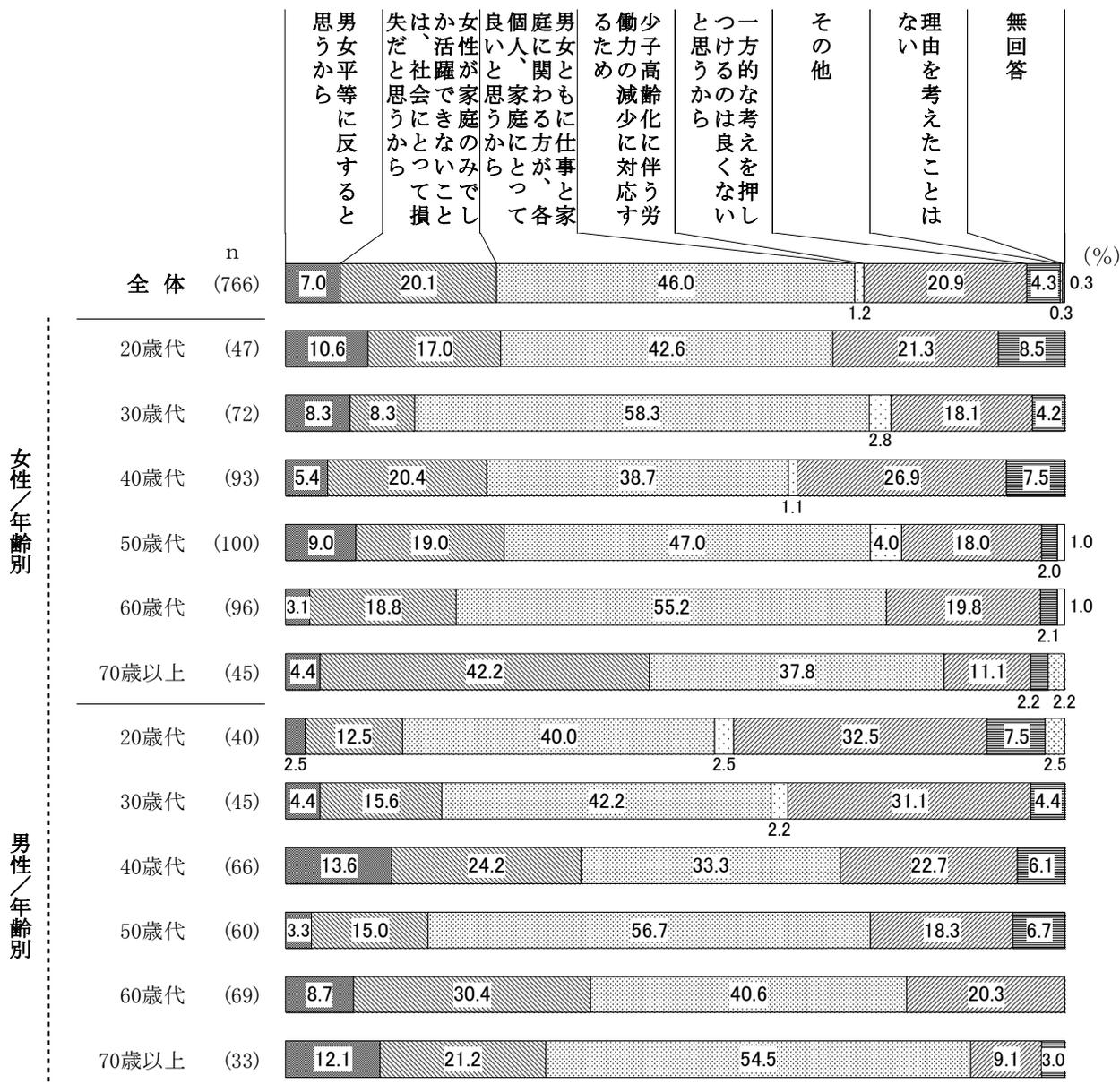
同感しない理由としては、「男女ともに仕事と家庭に関わる方が、各個人、家庭にとって良いと思うから」が4割台半ばと最も多くなっている。次いで「一方的な考えを押しつけるのは良くないと思うから」と「女性が家庭のみでしか活躍できないことは、社会にとって損失だと思うから」が約2割となっている。

性別でみると、「男女ともに仕事と家庭に関わる方が、各個人、家庭にとって良いと思うから」(女性47.5%、男性43.8%)で女性が男性を3ポイント上回っている。(図表1-11)

第IV章 調査の結果

性／年齢別でみると、「男女ともに仕事と家庭に関わる方が、各個人、家庭にとって良いと思うから」は、女性では30歳代で6割近く、60歳代で5割台半ばである。男性では50歳代と70歳以上で5割を超えている。また、「一方的な考えを押しつけるのは良くないと思うから」は、男性では20～30歳代で3割を超えている。「女性が家庭のみでしか活躍できないことは、社会にとって損失だと思うから」は、女性では70歳以上で4割を超えている。(図表1-12)

図表1-12 同感しない理由（性／年齢別）

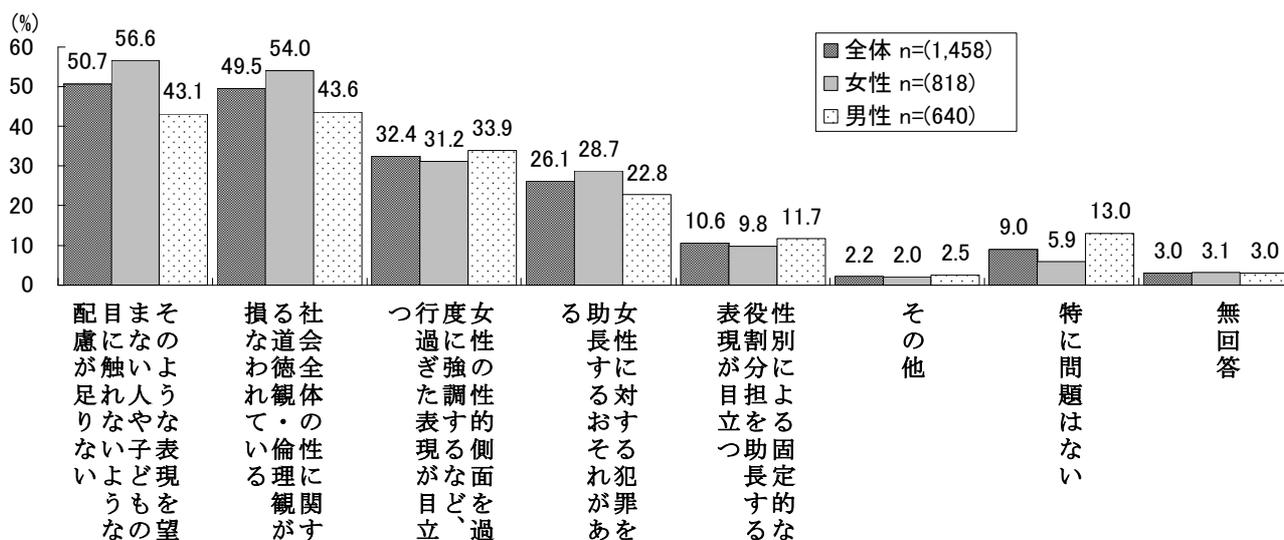


(5) メディアでの性に関する表現について

◎ 「そのような表現を望まない人や子どもの目に触れないような配慮が足りない」と「社会全体の性に関する道德観・倫理観が損なわれている」が約5割である

問3 テレビ、映画、新聞、雑誌、インターネットなどメディアでの性別による固定的な役割分担の表現や、女性に対する暴力、性の表現について、あなたはどのように考えますか。
(○はいくつでも)

図表 1-13 メディアでの性に関する表現について



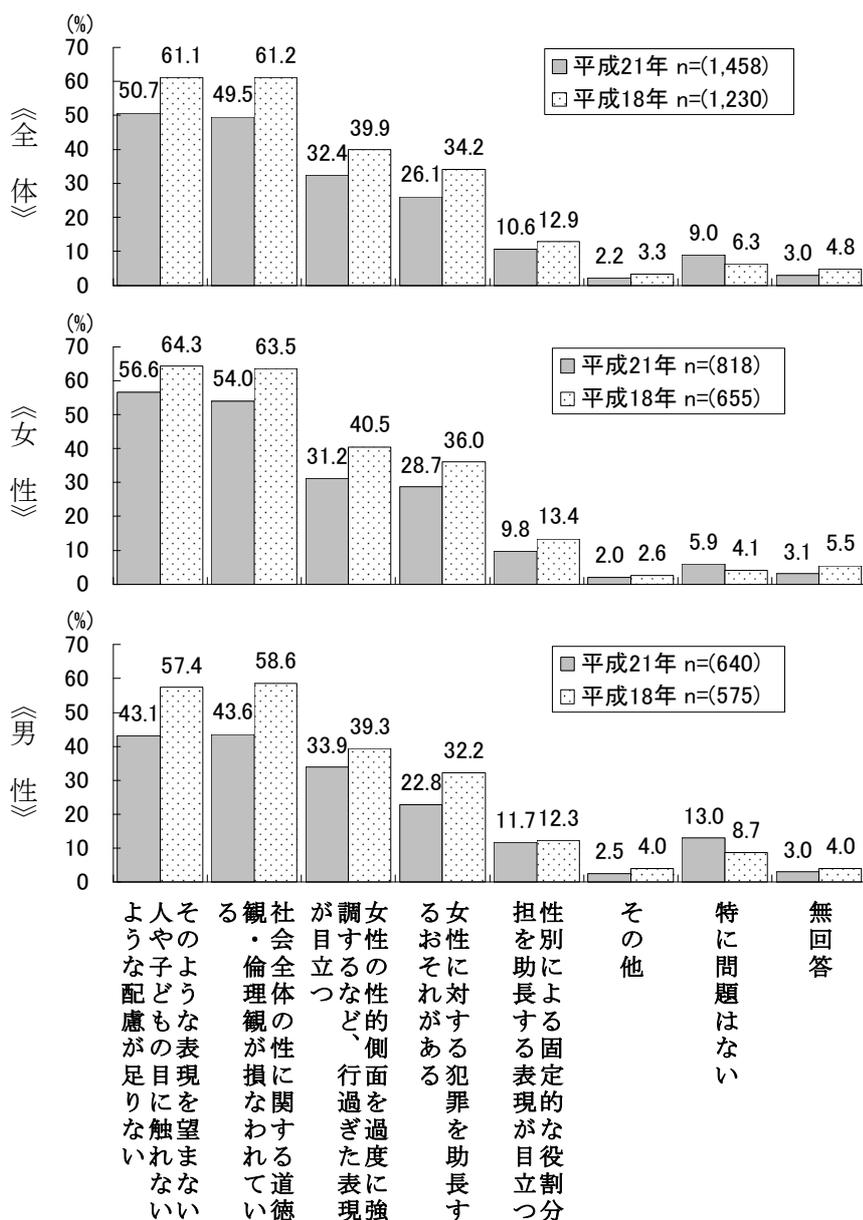
メディアでの性に関する表現については、「そのような表現を望まない人や子どもの目に触れないような配慮が足りない」(50.7%)と「社会全体の性に関する道德観・倫理観が損なわれている」(49.5%)で約5割となっている。

性別でみると、「そのような表現を望まない人や子どもの目に触れないような配慮が足りない」(女性56.6%、男性43.1%)と「社会全体の性に関する道德観・倫理観が損なわれている」(女性54.0%、男性43.6%)でともに10ポイント以上、女性が男性を上回っている。また、「女性に対する犯罪を助長するおそれがある」(女性28.7%、男性22.8%)で女性が5ポイント上回っている。一方、「特に問題はない」(女性5.9%、男性13.0%)では男性が女性を上回っている。(図表1-13)

第IV章 調査の結果

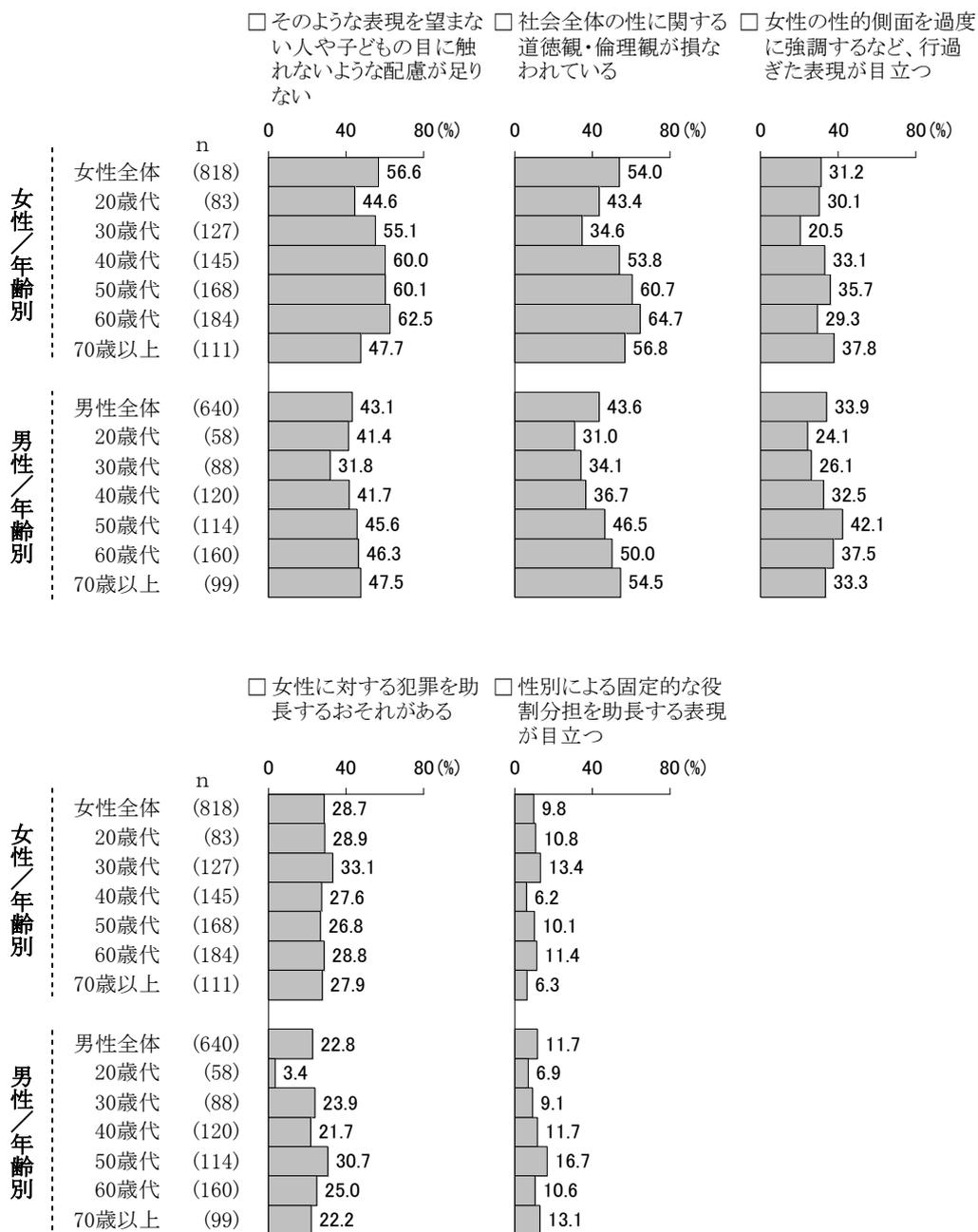
平成18年調査との比較では、全体で「そのような表現を望まない人や子どもの目に触れないような配慮が足りない」と「社会全体の性に関する道徳観・倫理観が損なわれている」がそれぞれ10ポイント以上減少するなど、メディアでの性に関する表現を問題視する選択肢が全体的に減少傾向にある。性別での大きな違いはないが、どちらかといえば男性における減少幅のほうが大きく、「特に問題はない」が男性では4ポイント増加している。(図表1-14)

図表1-14 メディアでの性に関する表現について（平成18年調査との比較）



性／年齢別でみると、「そのような表現を望まない人や子どもの目に触れないような配慮が足りない」は女性の40～60歳代で6割を超えている。また、「社会全体の性に関する道德観・倫理観が損なわれている」は女性の50～60歳代で6割を超え、男性では70歳以上で5割台半ばとなっている。(図表1-15)

図表1-15 メディアでの性に関する表現について（性／年齢別、上位5項目）



第IV章 調査の結果

居住地域別でみると、「そのような表現を望まない人や子どもの目に触れないような配慮が足りない」は、南西部地域と西部地域で5割台半ばを超えた。「女性の性的側面を過度に強調するなど、行過ぎた表現が目立つ」は利根地域で4割近くとなっている。(図表1-16)

図表1-16 メディアでの性に関する表現について(居住地域別、上位5項目)

(%)

		n	そのような表現を望まない人や子どもの目に触れないような配慮が足りない	社会全体の性に関する道徳観・倫理観が損なわれている	女性の性的側面を過度に強調するなど、行過ぎた表現が目立つ	女性に対する犯罪を助長するおそれがある	性別による固定的な役割分担を助長する表現が目立つ
居住地域別	全体	1,458	50.7	49.5	32.4	26.1	10.6
	南部地域	128	47.7	50.0	33.6	25.8	10.2
	南西部地域	136	55.1	53.7	36.0	26.5	9.6
	東部地域	204	44.1	52.9	30.9	27.0	11.3
	さいたま地域	256	50.8	53.5	32.8	24.6	9.4
	県央地域	103	47.6	46.6	30.1	29.1	15.5
	川越比企地域	172	54.7	45.9	32.0	24.4	9.3
	西部地域	167	55.7	42.5	31.7	26.3	11.4
	利根地域	140	53.6	50.7	37.9	27.9	12.9
	北部地域	112	48.2	50.9	28.6	23.2	7.1
秩父地域	27	48.1	25.9	22.2	33.3	11.1	